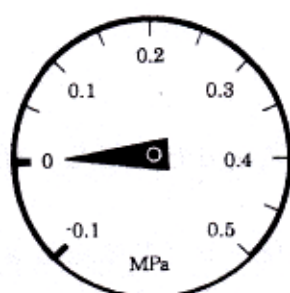


遠距離中継送水訓練要領

中継送水とは、火点と水利が遠距離である場合、急斜面等で高所に送水する必要がある場合、1台のポンプ能力では送水に限界がある場合、2台以上のポンプを連携させて加圧して送水することを言う。

I 計器の説明



連成計



圧力計

* 無圧水利（防火水槽、河川等）から
吸水した場合は真空側を示す。

* 有圧水利（消火栓及び中継送水を
受ける場合は圧力側を示す。

* ポンプの圧力を示す。

III 中継送水運用上の注意点

1 各ポンプ共通

- 1) ポンプは水平な場所を選定し、エンジンの振動等で転落しないように注意する。（状況によりロープ等でポンプ、ホースを転落防止する）
- 2) 常に元、中、先ポンプの連絡を密にして送水圧力を一定にする。（携帯電話、トランシーバー等の活用）
- 3) 停水は元ポンプから順次行なう。
- 4) 圧力計指度が大きく下がった場合は、ホースの破断等が予想されるので、停水して状況を確認する。
- 5) 給油する場合は、エンジンを停止し、消火器を準備する。